

編集後記

コロナ禍のために第3回・第4回研究大会がオンラインで開催されていたが、東洋大学の第5回研究大会と同様に、第6回研究大会は対面式で大阪商業大学（準備委員長：岩崎勇教授）において令和5年7月15日（土）に開催された。

研究報告大会は対面式のみで開催され、討論に参加された会員は下記のとおりである（五十音順）。

池田公司（甲南大学）	一由俊三（税理士）	岩崎 勇（大阪商業大学）
大下勇二（法政大学）	越智信仁（関東学院大学）	小野正芳（日本大学）
梶原太一（高知県立大学）	金子友裕（東洋大学）	椛田龍三（専修大学）
川津大樹（星槎道都大学）	菊谷正人（法政大学名誉教授）	郡司 健（大阪学院大学）
古賀智敏（神戸大学名誉教授）	近藤汐美（京都経済短期大学）	島本克彦（大阪経済法科大学）
白木俊彦（南山大学）	鳥飼裕一（東洋大学）	中村亮介（筑波大学）
西山一弘（帝京大学）	付 馨（京都先端科学大学）	松井泰則（大原大学院大学）
松下真也（京都産業大学）	溝上達也（松山大学）	山田誠一朗（税理士）
與三野禎倫（神戸大学）	吉田智也（中央大学）	

本研究報告大会においても、国際財務会計（一般目的財務報告の定義と基本特性、国際サステナビリティ基準審議会の設立過程）、最新の会計分野（人的資本資源の概念と開示、暗号資産の会計・税務）と多岐にわたる研究テーマが報告された。各報告時間は35分、参加者からの質疑応答は15分であり、活発かつ建設的な討論が交わされた。

このような濃密な議論を参考にして加筆・修正された報告論文は寄稿されたが、残念ながら諸般の都合により寄稿辞退もあった。編集委員会は、寄稿論文について複数のレフリーを選び、編集委員長から査読を依頼した。寄稿論文は、複数の匿名レフリーにより査読され、編集委員会の審議を経て2篇の査読付き論文及び査読無しの資料が掲載されることになった。

最後に、本機関誌の編集に携わった編集委員会メンバー（第2期：2021年4月1日－2024年3月31日）は次のとおりである。

編集委員長： 菊谷正人（法政大学名誉教授）
編集委員： 池田公司（甲南大学教授）
溝上達也（松山大学教授）
吉田智也（中央大学教授）

（菊谷記す）